

渋川市小中学校PTA連絡協議会広報



新上市P連~親・子・先生、一つになっ  
て各地区に「心の橋」をかけよう。

# かけはし

## 第9号

平成28年2月発行

◇ 発行 ◇

渋川市小中学校PTA連絡協議会

ホームページアドレス

http://shibukawa-pta.jimdo.com/



### 子どもたちの未来のために

渋川市小中学校PTA連絡協議会  
会長 武井 哲也



平素は渋川市小中学校PTA連絡協議会の活動にご理解ご協力を頂き誠にありがとうございます。世の中では今年になってから凶悪犯罪の低年齢化が目立ち、スマホ所持の低年齢化に伴い、少年が巻き込まれるネットトラブル、特にラインによる事件が急増しています。私たち大人は子どもたちを守る義務と責任があります。

私たちが大人が作り出したこの現代社会の便利で手軽な生活が今、子どもたちに様々な問題を投げかけていることを私たちは再認識しなければなりません。先日、札幌で行われました日P全国大会の基調講演に倉本聰さんが講師でおいでくださいました。その講演の中で「この国は、日本という車は戦後復興のために一生懸命走り続けて来た。しかし、大事な機能を装備し忘れた。それは、バックギアとブレーキだ。アクセルいっぱい走り続けているが、今、このまま走り続けているものか・・・私たちは、今こそこの機能を必要としているのではないのか？」とおっしゃった言葉が印象的でした。

子どもたちを取り巻く環境は日々変化をとり、良い方向への変化ばかりではありません。そんな中、PTAの役割も変化していかなければいけないのかもしれない。PTA活動が盛んでもあれば問題が起きない訳ではありませんが、保護者と学校との関係や保護者同士の横のつながりが

### 教育懇談会



▲班別の話し合いでは様々な意見が交わされました。

「PTA活動ってメンドクサイ」「義務でやらされている」「仕事で忙しく、参加できるわけがない」「では、どうしたら参加していたらいいか?」意見交換から活路を見出し、子どもたちのために活動していきたい。

「PTA活動に参加しやすいう環境作り」がテーマ。後藤教育長をお招きし、各単位PTAの代表者による意見交換は終始活発に行われました。

平成27年度の教育懇談会は、「PTA活動に参加しやすいう環境作り」がテーマ。後藤教育長をお招きし、各単位PTAの代表者による意見交換は終始活発に行われました。

### 定期総会

平成27年5月16日(土)にアネーリ渋川において平成27年度定期総会を開催しました。当日は、市長、市議会議員、教育長をはじめとする多数のご来賓のご臨席をいただきました。



▲平成27年度役員の方々の挨拶の様子

### ソフトバレーボール大会

周囲の山々も紅葉がはじまり、色あざやかな秋晴れの日、ソフトバレーボール大会が11月18日(日)に行われました。今年も25校のチームの参加があり、各チームとも優勝めざし、予選リーグがはじまりました。



▲相手のアタックを見事ブロック!!

### 渋川市小中学校PTA大会

渋川市小中学校PTA大会を10月30日(土)にアネーリ渋川で開催しました。当日は、阿久津市長、後藤教育長をはじめ、多数のご来賓のご臨席をいただきました。

代表に感謝状が、またPTA活動に功績のあった方々へ表彰状がそれぞれ贈呈されました。事例発表では、古巻小学校PTA竹内会長と唐澤校長による「学校・地域・保護者」の取り組みなどについて発表がありました。



▲古巻小PTAによる事例発表

- 受賞者一覧  
感謝状52名(敬称略・順不同)  
草間順一・金井絵里(渋川南小)、中澤一孝・矢島智子(豊秋小)、小菅健久・小林実季(渋川中)、新井光久・橘さおり(渋川北小)、齊藤靖則・中澤恵子(渋川西小)、諸田透・外丸綾子(渋川北中)、福島伸久・山中千佳子(金島小)、眞下陽子・丸橋好美(金島中)、廣橋茂・篠原美由紀(古巻小)、武井哲也・富沢宏美(古巻中)、和田日登美・蛭川美香子(伊香保小)、齋藤八重子・永田美花(伊香保中)、野村智幸・割田君枝(小野上小)、佐藤健司・齋藤貴子(小野上中)、田中英樹・石田ゆき恵(中郷小)、佐藤藤一・山口みどり(長尾小)、横田正行・小林京子(子持中)、狩野春樹・岡田理江(三原田小)、津久井英樹・田島千尋(刀川小)、角田光徳・藤川美代子(赤城南中)、茂木祐一郎・狩野弥生(津久田小)、茂木博明・狩野美紀(南雲小)、角田祐一郎・田子紀枝(赤城北中)、近藤美佐保・中澤俊美(橋小)、三田史直・伊能仁奈(橋北小)、堀口幸則・須田美加(北橋中)
- 表彰状3名(敬称略・順不同)  
設楽雅之(渋川中)、富澤玲子・松村有紀(金島中)



▲優勝した渋川西小PTAの皆さん

- ソフトバレーボール大会  
競技成績
- 優勝 渋川西小  
準優勝 渋川北小  
決勝トーナメント進出  
渋川南小、古巻小  
交流戦リーグ1位  
渋川中、渋川北中  
子持中、赤城北中

### 第63回日本PTA全国研究大会

札幌大会報告 8月21・22日

副会長 山内 崇仁(金島中)

平成18年の宮崎大会以来、久々に全国大会に参加させて頂きました。

日本全国より8,000名の方々が参集し、有意義な大会が開催されたと思います。

今回は、特別第一分科会「この未来(ゆめ)を知り、支援する保護者の力」との研究課題で、女優・タレントの千堂あきほ氏を講師に迎え、講演会、パネルディスカッションが開催されました。最近の子どもは現実味を帯びており「夢」を諦めかけているように思います。その中で、大きな夢、叶えられそうな夢、小さな夢を持ち、小さな夢から少しずつ実現して行ったら良いのではとの講演が印象に残っています。

全体会では、倉本聰氏による「あなたは子どもたちの想像力を育てていますか」の講演会が実施されました。豊富な経験を生かした講演に引き込まれていき、無限大だと思いましたが、現状は発揮されていない。型にはまった行動になっていく。色々な経験をさせて、想像力豊かな子どもの育成が大事になっていくと思えます。現在の社会でも自分で考えない大人が増えてきています。是非とも子どもたちから想像力豊かな人間を育てたいものがあります。

2日間、大変有意義な時間となりました。今回のことを参考に子どもたちと接していきたいと思えます。また、再来年には、関東ブロック大会が開催されるようですので、準備が大変ですが、皆様のお力で盛大に開催できることをご祈念申し上げます。

### しぶかわ市民まなびの日

11月21日(土)に「しぶかわ市民まなびの日」が開催されました。

展示・体験コーナーでは、各団体の活動紹介が展示されており、わりばし鉄砲、バルーンアート、安全なロープの結び方教室が行われ、来場者の方々が楽しそうに取り組んでいました。

オープニングアトラクションでは、渋川ジュニアオーケストラの方々が、温かい音色を披露しました。

少年の主眼・家族の日作文の発表では、12名の小中学生が発表し、子どもたちの夢に対する想いや、家族への感謝が伝わるよい発表でした。

高校生による特設ステージでは、渋川高校、渋川特別支援学校、渋川工業高校、渋川青翠高校による学校紹介が行われ、応援団によるパフォーマンズや和



▶ 渋高応援団のパフォーマンス

太鼓の演奏、スライドショーによる学校のカリキュラム説明がありました。高校生たちの堂々とした発表にたくましさや安心が感じられました。近い将来に高校選びをする小中学生やその保護者の方々に、ぜひ見ていただきたい発表でした。



▶ 家族の日作文の発表者

11月28日(日)に安中市文化センターで群馬県PTA大会が開催されました。1年前、渋川市で開催したのがつい最近のことのように感じます。安中大会では、「子どもへの愛は無限大」未来に向かって出発進行「あなたへ・・・音楽で安らぎのひとときを」とテーマとしており、様々な演奏を楽しむことができました。

### 第61回群馬県PTA大会

安中大会報告 11月28日

大会式典では、設楽雅之さん(渋川中PTA)が長年の功績により、日本PTA全国協議会長表彰を受賞したことが紹介されました。平成29年度に開催される第49回関東ブロックPTA研究大会群馬大会のシンボルマークの撮影が行われ、2年後の関ブロック大会が迫りつつあることを実感しました。

講演会は「音楽が子育てにもたらす力」という演題で行われ、NHKのEテレ「ブックブックロ」に平積傑作役で出演している、歌手の谷本賢一郎氏を講師として、音楽による安らぎのひとときを過ごしました。

来年度は前橋市での開催となります。今からどんな内容が楽しみですか。



▶ 新島学園聖歌隊のハンドベル演奏

### 「人生は経験だ」

「人生は経験だ。」  
小、中、高、のどの先生に言われたのか忘れてしまった。  
今までは面倒、忙しい、を理由にPTA活動や学校行事には消極的だった。  
会長が決まったある日、ふとその先生の言った言葉が頭に浮かんだ。  
「百聞は一見にしかず、そして人生は経験だ。」何十年ぶりに思い出した。  
私は今までの人生はネガティブだったと思う。  
日本人の8割はネガティブな考えの持ち主だとTVで聞いたことがある。  
たしかに芸能人や政治家が善い行いをしてあまりニュースにならず、悪いことをするとすぐにニュースになる。  
みんなと同じじゃないと不安にもなる。  
だけど悪いことばかりではなく、慎重で、控えめで奥ゆかしい、とも聞いた。  
今では面倒と思わないで「経験だ」と、思うようにしている。  
おかげで少しはポジティブになり心配の先取りも前ほどしない。  
みなさんも「人生は経験だ。」と思い  
PTA活動、学校行事に参加してはいかがでしょうか。

### 第47回関東ブロックPTA研究大会

横浜大会報告 10月24・25日

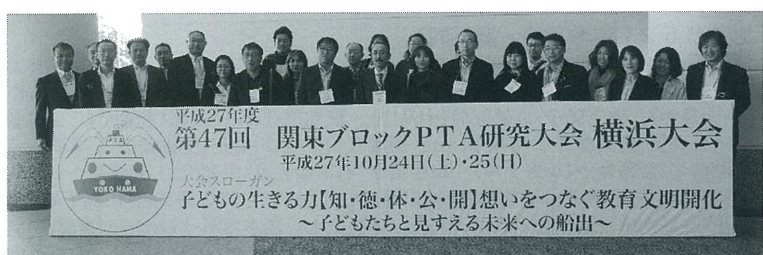
副会長 松村 浩(渋川北中)

平成27年10月24日(土)25日(日)で行われた横浜大会に参加してきました。今大会のテーマは、「子どもの生きる力、知・徳・体・公・開、想いをつなぐ教育文明開化」子どもたちと見せる未来への船出」というタイトルで開催されました。

24日は市内6会場で分科会が開かれ、第一分科会は「生きる力」第二分科会は「確かな学力」第三分科会は「豊かな心」第四分科会は「健やかな体」第五分科会は「公共心と社会参画意識」第六分科会は「国際社会に寄与する開かれた心」でした。

私は、第二分科会に参加して「研究テーマ「自ら学び表現で生きる子どもを育てる」」と喋りたくても英語は通じる!というところで、三遊亭 究斗氏の講演や埼玉県桶川市PTA連合

会・川崎市立宮崎小学校PTAの事例発表を聞くことが出来ました。なかでも川崎市立宮崎小学校PTAでは、図書館の利用について発表があり、読み聞かせや、子どもたちからの推薦図書の開示等を行っているとのことでした。どの学校でも行っていることだと思いましたが、もう一步PTAが踏み出して活動している様子がうかがえて、とても良かったです。私たち子どもたちや先生方と手を取り合っ



▲群馬からの参加者の皆さんと記念撮影

◆編集後記◆  
平成27年度もあとわずかとなり、第9号の発行を迎え、1年間様々な行事があつたなか懐かしさを感じることも多いのではないでしょうか。新たな市PTA連役員、新たな単P会長、各学校関係者の皆様と親睦を深め活動してまいりましょう。

この市P連の活動がこれからのPTA活動の一助となればと願っています。最後に編集に携わった方々、またご協力いただいた皆様に感謝いたします。ありがとうございました。

### ◆広報委員◆

- 竹内 利彦(古巻小)
- 山田 衡小野(小)
- 狩野 渡豊(小)
- 近藤 仰(小)
- 近藤 哲也(子持中)
- 森合 大介(赤城南中)
- 佐藤 久司(南雲小)
- 加藤 喜好(橋北小)
- 吉沢 喜好(橋北小)